

ケーブルテレビ議会中継

徳島県
な
那賀町議会

より開かれた議会をめざして

議会運営委員会研修

調査研究目的

- ①議会の政策形成・立案能力と行政監視能力向上のため。
- ②CATVを活用した議会中継の在り方を研究するため。

調査研究日

平成23年3月28日～29日

調査研究場所

徳島県那賀郡 那賀町議会

参加者

○議会運営委員(5人)、正・副議長、議会事務局長

那賀町の概要・議会構成

○那賀町は3町2村が平成17年3月1日合併。面積694平方km、人口1万人、高齢化率39.9%。
○那賀町議会議員定数116人

議会放送

・CATVは合併前から2局で運営し、平成21年6月定例会から議会中継を開始しています。

成果・改善点・課題

- ①一般質問で図表やパネルなど視覚に訴える工夫が見られます。
- ②休憩が長いとの苦情。
- ③発言の取消しは、生放送では対応できません。
- ④発言内容への責任が重くなりました。
- ⑤各委員会審議の生放送を検討しています。
- ⑥事前に告知放送で周知しているので多くの人が議会中継を視聴しています。

まとめ

○近年、地方議会の在り方が大きな課題となっています。議決機関・チェック機関としてだけでなく、政策決定においての情報公開や住民意見の聴取、政策立案能力が求められ、全国の多くの議会が議会改革の取組がなされています。
本町議会は、本年度から運用開始のCATVの活用で積極的に情報発信するとともに住民意見の聴取に努め、より開かれた議会を目指したいと思います。

問 中学校の統廃合は



松本彰夫議員

答 今年度中に結論を出す

Q 中学校の生徒数は激減し、クラブ活動も十分にできない状況にある。統廃合に向けての取り組みは。

A 教育長
学校配置検討委員会を設置し検討中である。本年度中には結論を出したい。

Q 中学校の統廃合は、何を優先して考えるのか。

A 教育長
子どもの教育環境を整えることを最優先に考

Q 町内2校に向けて取り組みなのか。

A 教育長
2校の方針を示しているが、それも含めて検討している。

Q 神石中学校からは、距離的な問題もある。寄宿舎の設置も考えてはどうか。

A 教育長
その事も視野に入れて検討する。

Q 中高一貫校の指定年度の目標は。

A 教育長
26年度を目標に取り組んでいる。

Q 中高一貫校のメリットは。

A 教育長
制度面で言えば、油木高校に進学する時、簡便な選考試験で進学できる。

Q 車輪村のイベントには、毎年3千人以上の参加者があるが、全てボランティアで行われている。宣伝、広告など町が支援しては。

A 町長
車輪村は集客力も多く、高く評価している。観光協会も含め、宣伝など後方支援を行いたい。

Q 町立病院の運営について、将来的なビジョンが示されていない。これからのような病院を目指すのか。

A 町長
医師不足の中でビジョンを示すのは難しい。当面は現状を維持し、縮小も拡大も考えない。寺岡理事長にも、医師の確保についてさらに強く要請したい。



車輪村

問 神石小学校の今後のビジョンは



横尾正文議員

答 6月の学校配置検討委員会で検討

Q 神石小学校は、耐震補強工事をしても強度を満たさないと聞かされた。今後のビジョンは。

A 教育長
神石小学校は耐震補強が難しい。4月に立ち上げた学校配置検討委員会による6月の協議で論議していただく。

Q 早期の建て替えは出来ないか。

A 教育長
また、6月補正にプラン策定の費用を計上して

いるので、より具体的論議をする。そして、8月末に協議会の答申をいただき方向性を出す。

Q (有)神石高原直売公社の決算報告書の中の「保険積立金」の内容は。また「買掛金内訳書」の内容は。

A 産業課長
「保険積立金」の中身は、平成17年に民間保険会社と契約したもので、2名の職員を対象に退職金積立を見据えた一般の保険積立である。

買掛金の内訳は、町外の業者から仕入れた物で、全て買い取りである。

Q 積み立て保険の中途解約によって100万円以上の損害が出ているがどうするのか。

A 町長
これは役員会や総会で承認されているので議員の立場で介入すべきでない。

A 産業課長
印鑑の管理方法においても検討の余地がある。今後は社長である町長の決裁を月に一回はとりたい。

Q 買い取りの手数料が25%と聞かすが、一般的な契約では40%ぐらいなのでは。

A 産業課長
責任者の判断でこの手数料が決まっている。手数料をアップするよう指導する。



神石小学校運動会

「地域医療を支える」使命感と慈愛

町立病院の看護師さんとの意見交換会

地域医療を見守る特別委員会研修

地域医療を見守る特別委員会(議員全員)は、町立病院の看護師さんとの意見交換会を行いました。



看護師さんとの意見交換会(4月26日 町立病院にて)

医療現場の課題や要望など多くの意見が寄せられ、有意義な意見交換会となりました。

「地域のスタッフで地域の患者さんを見たい。」「人材を育てることが必要。」「地域のために役立ちたい。」「などを思いを語る看護師さん。その言葉に地域医療を守り支える使命感と深い愛を感じました。

地域医療を見守る今後の取組に、看護師さんの「声」をいかすべきであると強く感じました。
*次回は議員の「看護体験」を計画。